

# 『大東法政論集』執筆申込書

編集委員会委員長 殿

提出日： 年 月 日

論文題目		
英文題目		
※執筆ジャンル 右の欄のいずれかに○をつけること。	論説 その他	研究ノート 翻訳 資料紹介 判例評釈
フリガナ 氏名		
氏名 (ローマ字)		所属
※右の欄のいずれかに○をつけること。	在学生 課程修了者 その他	a) 博士課程前期課程 (修士課程) _____ 年度卒業 b) 博士課程後期課程 (博士課程) _____ 年度卒業
連絡先	〒 _____ メールアドレス： _____ @ _____	
電話番号	TEL： _____ - _____	
※応募原稿の学会等での発表について右の欄のいずれかに○をつけること。	未発表 発表済み	日付 年 月 日 発表先学会名等
※応募原稿について、右の欄にあてはまる場合、○をつけること。	修士論文 (学位授与されたもの) の一部 博士論文 (学位授与されたもの) の一部 ※いずれかに当てはまる場合、論文名を記入すること。 _____	
その他、応募原稿に関する備考		
枚数	枚 (400字詰換算)	
抜刷希望	部	30部は無料で全員に配布。 それ以上については有料となります。

指導教員 \_\_\_\_\_

※提出方法は、2ページ目を参照のこと。

## 提出方法等

一) 応募する原稿について、編集委員会の判断の参考になることがら等(例:「既発表論文の続編」など)があれば備考欄に記入すること。

二) 執筆申込書の締切りは、2026年10月30日(金)(編集委員会宛に郵送のこと【当日消印有効】)。または、Emailアドレスへの添付ファイルでの提出も認める。

三) 原稿提出締切りは、2026年11月30日(月)(編集委員会宛に郵送のこと【当日消印有効】)。または、Emailアドレスへの添付ファイルでの提出も認める。

四) 翻訳の場合は、2026年9月16日(水)までに翻訳に関する著作権者の許諾書および、翻訳する論文の原文など必要書類を編集委員会宛に郵送にて提出のこと【当日消印有効】。  
なお翻訳については、郵送のみとし、Emailアドレスへの添付ファイルでの提出は認めない。

五) 本学在学生以外で執筆申込みを希望する者は、2026年10月13日(火)までにこの執筆申込書と必要書類をあわせて編集委員会宛に郵送にて提出すること【当日消印有効】。または、Emailアドレスへの添付ファイルでの提出も認める。

※本学在学生以外の応募者については、指導教員欄に「大東法政論集編集委員長」と記入し、捺印は不要とする。

六) この資料は個人情報保護法に基づき大東法政論集以外には使用しない。

※郵送先もしくはEmailアドレスへの添付ファイルでの提出先はすべて下記の通り。

※メールにて添付ファイルを提出する場合は、件名を「大東法政論集第35号への投稿の件」とし、法学部事務室とともに、ccで法政論集編集委員長(下記アドレス)宛にも送信してください。

※メールでの添付ファイル提出後、一週間を経ても編集委員会から返信がない場合は、お手数ですが、下記アドレス宛に再度、確認のメールをお送りください。

郵送先：〒175-8571 東京都板橋区高島平 1-9-1

大東文化大学法学部事務室内・『大東法政論集』編集委員会宛

メールアドレス：[hougaku-kyouyuu@jm.daito.ac.jp](mailto:hougaku-kyouyuu@jm.daito.ac.jp) (法学部事務室)

：[t043642@st.daito.ac.jp](mailto:t043642@st.daito.ac.jp) (大東法政論集編集委員長)